

**令和8年度広島県DX推進モデル事例創出プログラム実施業務
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和8年4月10日（水） 13時00分から15時20分まで
2	場 所	W e b会議
3	出席委員	商工労働局 地域経済支援担当部長 総務局 D X推進課長 商工労働局 人的資本経営促進課長 商工労働局 中小企業支援課長 商工労働局 経営革新課担当課長（機動的経済支援担当）
4	議 題	令和8年度広島県DX推進モデル事例創出プログラム実施業務公募型プロポーザルに係るプレゼンテーション審査について
5	担当部署	商工労働局経営革新課
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	<p>選定委員会において、提出された企画提案書を基にプレゼンテーション審査を行い、最も得点が上位の提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>D社：有限責任監査法人トーマツ広島事務所 E社：東芝デジタルソリューションズ株式会社 F社：NTTドコモビジネス株式会社</p> <p>各選定委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。</p> <p>【D社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の受託実績を踏まえ、着実に成果を出すことを意識した提案となっている。 ・ 伴走支援については、正副2名体制で支援を行う点など、評価できるポイントは多いものの、具体的な手法や支援の流れに関する説明が薄いように感じた。 ・ これまでの実績から得た知見と、県内企業との関係性を有しており、実現性と確実性が高い。 ・ これまでの実績を踏まえ、参加企業のアセスメントや伴走支援、DX相談会について、きめ細かな支援内容となっているだけでなく、経営者層を巻き込んで、継続性や自立性を念頭に置いた提案となっており、事業効果が期待できる。

- ・ 支援企業のDX推進に丁寧に対応できる多種多様な専門家を有しており、モデル事例の創出の確度が高められるものと評価する。
- ・ 過去の実績を通じた事業の深い理解と、それに基づく具体的かつ充実した提案内容であり、関連事業との有機的な連携を含め、事業の効果的な運営と目標達成が期待できる。

【E社】

- ・ 伴走支援、説明会とも、対面を基本とする丁寧な進め方で、具体的な支援スキームが示されている。
- ・ 支援体制については、セカンドオピニオンを求める企業への対応や、ツール導入支援の際は必ず複数案を提示することで補完する提案ではあったが、県内で活動する専門家が一人で対応する点は、多少の不安を感じる。
- ・ 参加企業の具体的なアプローチや講師における質の担保等の取組が優れている。
- ・ 参加企業のアセスメントをしっかりと行った上でのきめ細かな支援内容となっており、大きな効果が期待できる。
- ・ 事業実績の波及効果を高めるために単に実績を紙面等で広報するのではなく、イベントを開催した上でその内容を広報する提案となっており、高く評価できる。
- ・ 企業が取り組み易いように活用するツール等の工夫により、社内での継続的・自立的な取組ができる可能性があることを評価する。
- ・ 本事業は既にDX事業計画を作成している事業者の実践フェーズを支援する事業趣旨ではあるが、全体としてももう少し手前のフェーズでの支援を想定した提案内容であると感じた。

【F社】

- ・ 申込み時の負担軽減から、面談を通じた丁寧な振り分け、伴走支援・相談会ともしっかりしたスキームが組み立てられており、総じて期待値の高い提案となっている。一方で、受託企業に加えて再委託先企業が3社もあり、4社でしっかり連動した動きができるかどうかは不安材料である。
- ・ 「DX推進宣言書」による経営者コミットメントの事前確約（ヒアリング・アセスメント）などの取組が評価できる。

	<ul style="list-style-type: none">• 各ステップでの目指すゴールを明確にした上での取組内容となっており、取組終了後の持続性も含めて事業成果が期待できる提案となっている。• 企業内部での継続的自立的な取組になるよう、アセスメントで丁寧な確認等を行う点や、当社独自の支援パターンを設定して、円滑に支援ができる等の工夫について評価する。• 事業の深い理解に基づき、充実した内容の提案である。また、次年度の関連事業の参加候補の確保を踏まえた取組など、高く評価できる。
--	--